

第1回 意見交換会 要旨

開催日時	9月 18日(火) PM19時00～21時00		
市町村名	穂高町	グループ名	1
メンバー	(: 司会、 : 記録者)		

- (司会) 進め方で意見があったら出して下さい。・・・意見はまとめず、一人の意見でも平等に報告するということが良いか。皆賛同
- (A) 皆がどのように考えているか知りたい。
- (司会) 3分以内でどう考えているか、自分の思いを話して下さい。
- (H) 高規格道路に基本的には賛成。皆さんの意見や理由を聞かせてもらい、参考にしたい。一つでも安全な道路が欲しい。
- (G) 高速道路が一概に安全とは言えない。メリット・デメリットがあるが、安曇野が分断されるのは賛成できない。
- (F) 今の道路では、農家の生活道路をとられてしまっている。高規格道路は欲しい。田んぼができないから、道路は造るべき。
- (E) 観光が目的で高規格道路を造るのなら、世界に誇れるような最先端の道にするのが、将来に残す遺産だ。日本のトンネル技術はすばらしいから、全部トンネルで造って欲しい。
- (D) ナショナルリゾートエリア構想から、山麓線がパンクする、だから道路を造りたいと言うだけで、行政からの説明がない。こんな役人が考えた高規格道路には白票を投じたい。
- (C) 前住んでいた所は、周り全部が高速道路に囲まれていた。だから、今住んでいるところにそのような高規格道路を造ることは、反対。
- (B) 歩道も県からのお金で造られると、町の建設課で聞いた。もし、高規格道路が造られるとなると、この道路としてこの地域に投資されるお金は、県全体で考えたらものすごく沢山。そうすると歩道など既存の生活道路の改善を望む要望が通してもらいにくくなる。高規格道路を造るより、生活道路の改善にお金を使うべき。
- (A) 高規格道路について昨年夏観光客1000人にアンケートをとったところ、86%がこの道路は安曇野にとって悪いと答え、長期滞在者の50%以上がこの道路ができたら安曇野に来なくなるかもしれないと答えた。また、促進協議会で問答集を作ったが、知事が白紙の状態で見聞きたいというこの時期に、公費で推進の為の問答集が作られるのは問題だ。
- (P) 基本的には、高規格道路を山麓のあたりには造って欲しくない。歩道がなくて子どもが交通事故にあっている。歩道を造って欲しい。観光地としては、この道路がマイナスになる気がする。しかし、安曇野の景観をつくっている農家の人の意見も聞きたい。
- (Q) 高規格道路があればいい、便利だという考えには賛成しかねる。カメラマンをやっているので全国を回っているが、過去にそうやって造られたのに、有効に利用されていない道路が沢山ある。道路が造られた時に、将来お金を払うのは子どもたちだ。
- (O) どの程度の道を造るのか、それによって違う。オリンピック道路のような道なら、大町や小谷の人にとっては大事な道になる。高速道路として造られると、観光以外に利用がない。その辺をはっきりさせる必要がある。小谷や白馬は楽しみにしている。
- (N) 高規格道路には大反対。昨年2月広報にこんな大きな(道路の)問題を一段だけで発表されて驚いたが、それ以降は一度も載っていない。町では自然を尊ぶと言って来たのに。私は文化保養ゾーンに住んでいるが、定年後に移住して来た人は不便は承知で来た。町議会は住民がこの道路を熱望して来たと言うが、私たちは何も希望してない。堀金～大町15kmの中ぶらりんなものを造ってどうなる。調査区間は御破算になったのか県に聞いてみたい。都会の人は安らぎを求めて、安曇野を訪れる。

第1回 意見交換会 要旨

開催日時	9月 18日(火) PM19時00～21時00		
市町村名	穂高町	グループ名	1
メンバー	(: 司会、 : 記録者)		
<p>(M) 穂高町の水と緑の町と言うパンフレットを見た。それなのに高規格道路とは、町の考え方が分からない。心を豊かにできるような町を目指しているのか、目先のお金のことを考えているのか。道路ができることで負うリスクを考えると、地球環境を保全しようという時代の流れと違う方向に向かっている。世界に誇れる道をとという人がいたが、逆に向いていった方が誇れると思う。</p> <p>(L) 10年前に家を建て、4年前から住んでいる。30年前に観光で来た時には、空気の良い美しいところだと思った。高規格道路は嫌だ。今住んでいる家は、オリンピック道路ができてからすごい騒音で、ゴオーという音がいつも響いている。この上。山の方に目をやったら、夜も光り輝いている道路ができるのは嫌だ。穂高の未来像を話し合いたい。歩道や自転車道のある町が良いから、自動車道はいらないなど、穂高町にとって将来に生きる道は何なのか、そういうことを考えてみたい。</p> <p>(K) 高規格道路について県が調査したデータそのものがあてにならない。スキー客は減っているのに、交通量が増えるなどという数字そのものを疑っている。国営アルプスあづみの公園は年間200万人来ると言われているが、そんなに来るわけがない。スキー場、リゾート地、ゴルフ場という基盤が崩れているのに、それにしがみついて、このような道路を造ろうとしている。道路を造りたいと言いながら一方で安曇野を世界遺産にしようという松本市長はナンセンス。半分は国が負担と言っても僕らが税金で負担することには変わらない。県にもう一度データを示して欲しい。</p> <p>(J) 高規格道路はいらない。知って驚いた。データの開示に立ち会ったが、データは時代遅れで、過大に計算されている。色々なことが変わって来ているのだから、意見交換会では一番新しいデータを見せて欲しい。意見を言わせておいて言いつばなしで終わりかという気がする。たとえば、通行料はタダなのか、タダではないのかなどきちんとして示すべき。</p> <p>(I) 3年前に移って来た。A案の道路ができて、一日25,000台も通ったら、ここに来た甲斐がない。こんな高規格道路はないほうがよい。全体が良く分らない内に、すぐに別れて話し合いと言うことになってしまったが、普通の会議では、まず全体会をやって、個別の問題を分科会で話し合っていく。行政のやり方が悪い。言わせればなしでどう汲み上げるのか分からない。筋道を言わずにやらせて、民主主義をやったと言われるんじゃ困る。</p> <p>(N) 私も同じように思う。皆の前で意見を言うのは勇気のいることなので、出て来られない人もいる。そういう人は、拍手で訴えたい。質問も出来ないのは、おかしい。</p> <p>(P) 今回は環境なら環境、次はとテーマを決めてやってはどうか。</p> <p>(司会) テーマを決めるにしても、分からないことが多すぎる。後のやり方も含めて、質問に答えてもらうために、次回は県の担当者に来てもらうのはどうか。<多くの賛成></p> <p>(H) 昔から住んでいる人と、安曇野が良くて来た人は意見が違ふと感じた。</p> <p>(司会) 町の行政の人も住民の一人。出て来て自由に意見を言って欲しい。グループの話し合いが分散的になる。それぞれ別の会議室を準備希望。次回は27日(木)午後7時～町民会館の会議室で続きを行うのはどうか。<異論なし>そうします。</p>			

第1回 意見交換会 要旨

開催日時	9月 18日(火) PM19時00~21時00		
市町村名	穂高町	グループ名	1
メンバー	(: 司会、 : 記録者)		

- 次回の日程と進め方
9月27日水曜日 午後7時~9時 町民会館第一会議室
県、町の担当者が出席することが条件
進行役、記録を再度決める。
 - 議事(案)
県と町の担当者にまず計画概要を説明してもらう。
県から会議の目指すものを明確に示してもらう。
キーワードがあるのでテーマを絞って会議を進める。
- (キーワード例) 住民参加、必要性、景観、課題、合意形成、産業、広報、問題点、財源、影響、自然、
情報提供、環境、負担、効果、生活
- 問答集について誰がなんのために作ったのかについて調べる。
道路計画の根拠となるデータをだしてもらう。
他の分科会との情報交換について検討する。